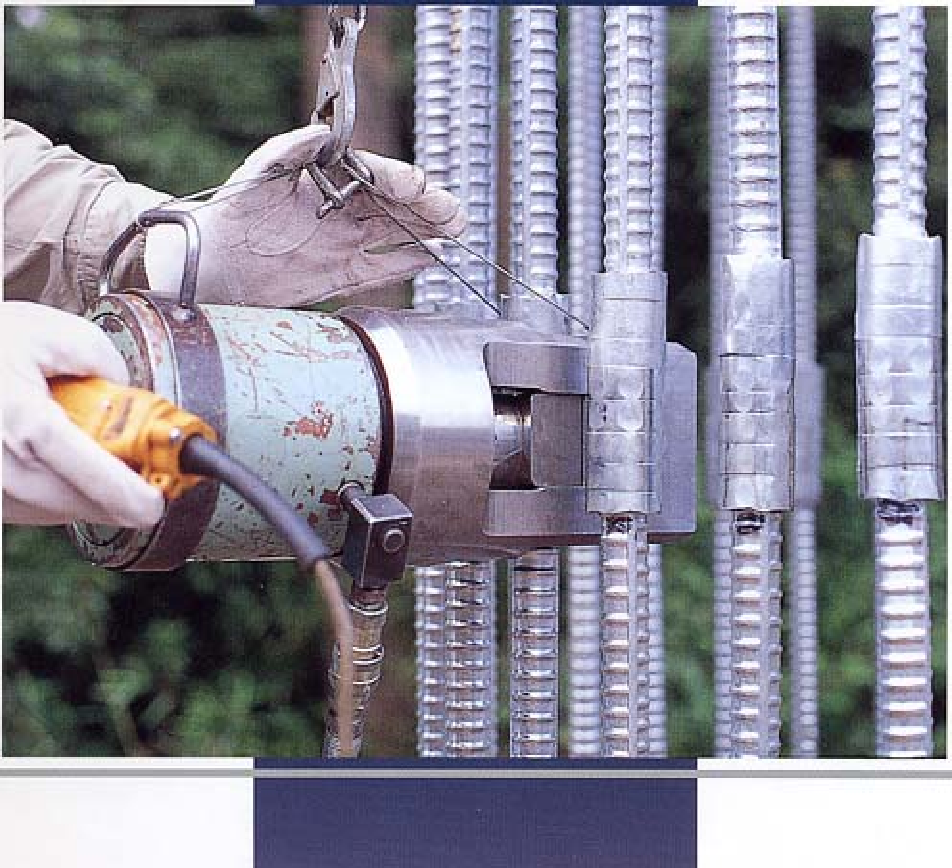
機械継手NO.1
ＦＤの技術力が生んだ
現場圧着型継手

FDグリップ継手

Rタイプ



株式会社　富士ボルト製作所

ローコストを徹底追及した、高品質・実力派継手、Rタイプ。

■ 先組鉄筋 ■

天候にも左右されず、先組工法で実力を発揮。

Rタイプは、先組鉄筋かごの作業に実力を発揮する、現場圧着型継手です。また徹底した品質管理により、ローコストを実現しています。

Rタイプの施工は、設置個所で簡単に接続作業が行えますので、作業条件によっては、1カ所、1分（D25）で作業完了ができ、大幅な効率性向上を可能にしています。

工具は、油圧ポンプと圧着機を用います。油圧ポンプはキャスター付きなので移動も簡単に行え、圧着機はバランサーにより作業重量を限りなくゼロに近づけてありますので、熟練工の必要もなく、また雨の日の作業にも支障をきたしません。

【品質管理】

圧着寸法確認で性能保証

継手性能は、圧着作業後ゲージでスリーブの圧着径、およびマーキングの確認を行うことで品質管理ができます。

現場圧着でも高信頼性、土木学会A級継手性能。

■ 既存鉄筋との接続・拡幅工事等 ■

現場圧着の発想が、幅広い分野での活躍を実現。

Rタイプは、現場で簡単に施工できる継手でありながら、土木学会鉄筋継手指針のA級性能を余裕を持ってクリアーした製品です。もちろん(財)日本建築センターのA級評価も取得しております。

現場作業用に、配筋ピッチや壁との距離等現場の状況に適した圧着機も開発しました。鉄筋の呼び径はD10～D41の11種で、主筋はもちろん幅止め筋、中間帯鉄筋、差し筋との接続、打ち継ぎ用鉄筋との接続等々幅広い現場での使用が可能。圧接に代わりうる、新世紀の継手です。

用　途

- 先組鉄筋による主筋の接続
- 柱、梁、仕口部の過密鉄筋
- 幅止め筋、中間帯鉄筋
- 差し筋との接続
- 打ち継ぎ用鉄筋との接続
- 既存支柱、梁の補強筋
- かさ上げ時の鉄筋接続
- 開口部の補強筋
- 建物などの増設部位の鉄筋接続
- SRC構造の時のフープ筋
- PCタンクのフープ筋
- 閉鎖型フープ筋　　　　等

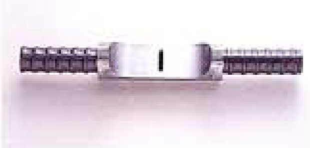
- その他、応用は無限

【Rタイプの性能】

FDグリップ継手Rタイプは、平成3年1月31日　建設省住指発　第31号「特殊な鉄筋継手の取扱いについて」の「鉄筋継手性能判定基準」第2項（継手性能の分類）に規定するA級継手です。

また、土木学会鉄筋継手指針のA級性能を余裕を持ってクリアーしています。

▲引張試験後の供試体



▲圧着部の断面写真

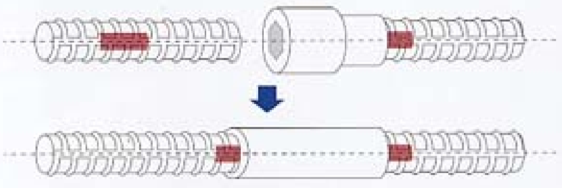
機械継手No.1の実力、新次元へ。

【Rタイプの仕様】

■継手の接合には、専用スリーブを使用

圧着は油圧圧着機を使用して、施工現場で行えます。

専用スリーブは当社独自の部材で、鉄筋と一体化するよう設計されています。



■作業手順は5段階

作業手順は、次の5段階に分かれます。

1 鉄筋とスリーブの準備
2 鉄筋へのマーキング
3 専用スリーブのセット
4 圧着作業
5 検査

■使用鉄筋の鋼種はSD295A～SD490、呼び径はD10～D41

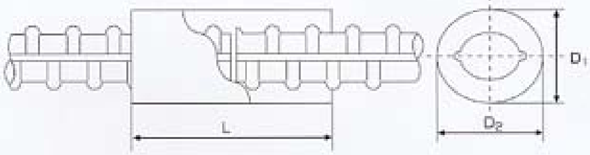
Rタイプには、JISG3112「鉄筋コンクリート用棒鋼」に規定された異形棒鋼を使用。鋼種はSD295A～SD490。呼び径はD10～D41で同径継手および1径差間の継手に適用。鋼種の異なる鉄筋を継ぐ場合は、1鋼種違いまで可能です。

■製品寸法・圧着工具の仕様

●圧着工具の仕様

鉄筋径	D10~D22	D13~D25	D16~D32
圧着機最大能力	30TON用	50TON用	100TON用
圧着機重量	約10kg	約20kg	約40kg
油圧ポンプ重量	約15kg	約35kg	
使用電源	100V、単相	200V、三相	

●製品寸法



（単位：mm）

	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
L	70	80	90	105	110	125	140	155
D_1	15.5	20.5	25.5	29.5	34.5	38.5	45.0	50.0
D_2	17.5	22.5	27.5	31.0	36.5	41.0	48.0	53.0

※ D35・D38・D41も(財)日本建築センターのA級継手の評価を取得しておりますので、別途ご相談ください。

■開発製造■
株式会社富士ボルト製作所　白井工場
〒270-1402　千葉県白井市平塚2638-8
電話　047-497-1062（代）
FAX　047-497-0680
ホームページ　http://www.fujibolt.co.jp
資料請求　E-mail:info@fujibolt.co.jp

■代理店

0302-03R-03